

特集 令和4年度決算のあらまし

目次

特集:令和4年度決算のあらまし	P.2
主要事業ピックアップ	P.4
常任委員会	P.6
一般質問	P.8
議会のしくみ	P.14
審議結果	P.15
お知らせ	P.16



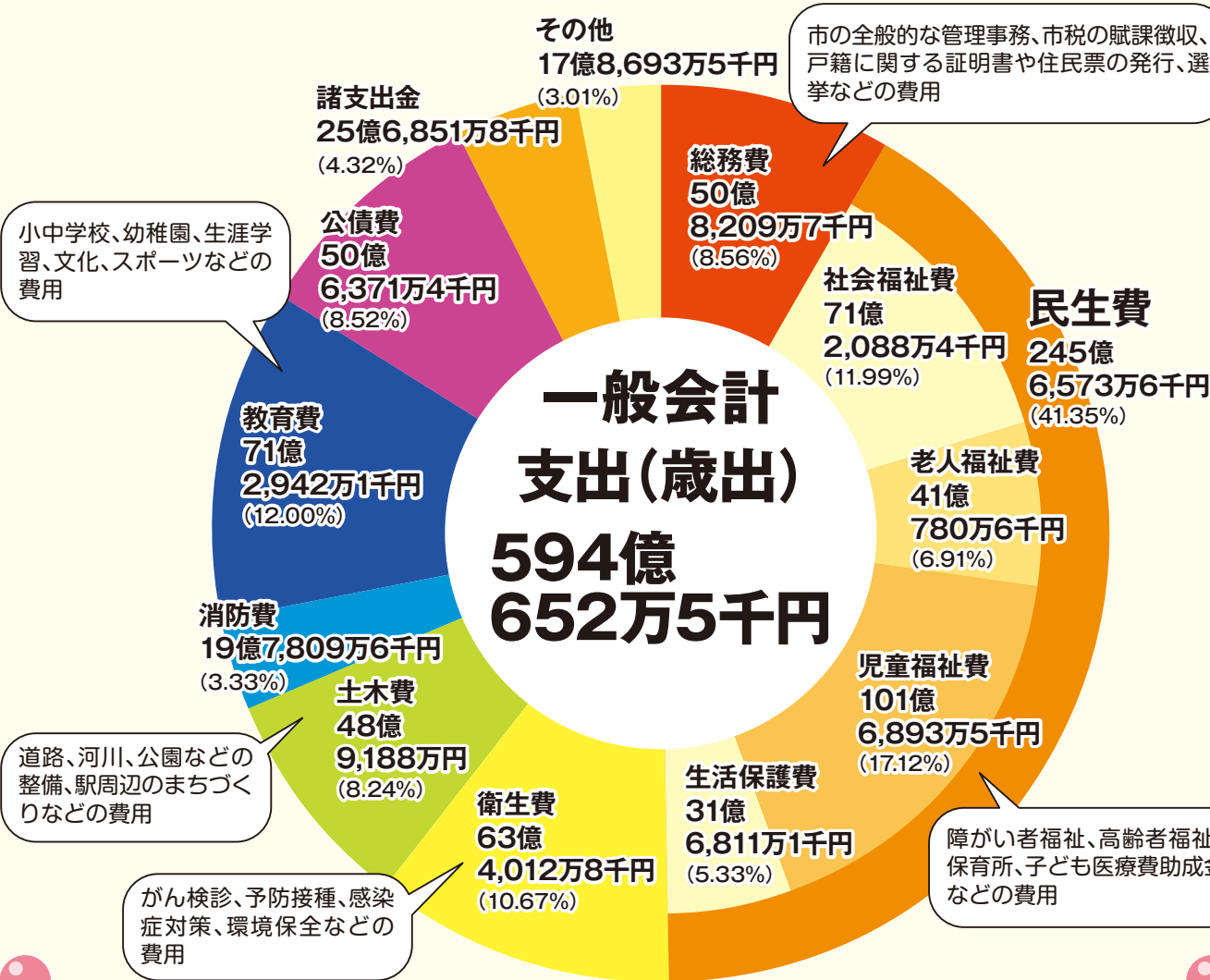


特別会計を含む
歳出総額

特集 令和4年度 決算のあらまし

909億3,207万8千円

市の全般的な管理事務、市税の賦課徴収、戸籍に関する証明書や住民票の発行、選挙などの費用



令和4年度決算に当たっては、8人の委員で構成する決算審査特別委員会を設置しました。9月13日から開催された委員会では、審査に先立って令和4年度中に実施された主な事業の現地視察を実施し、15日までの3日間にわたり審査を行いました。その後、9月21日の本会議において採決し、全ての会計決算を認定しました。

令和4年度決算審査特別委員会

委員長 平井 正一

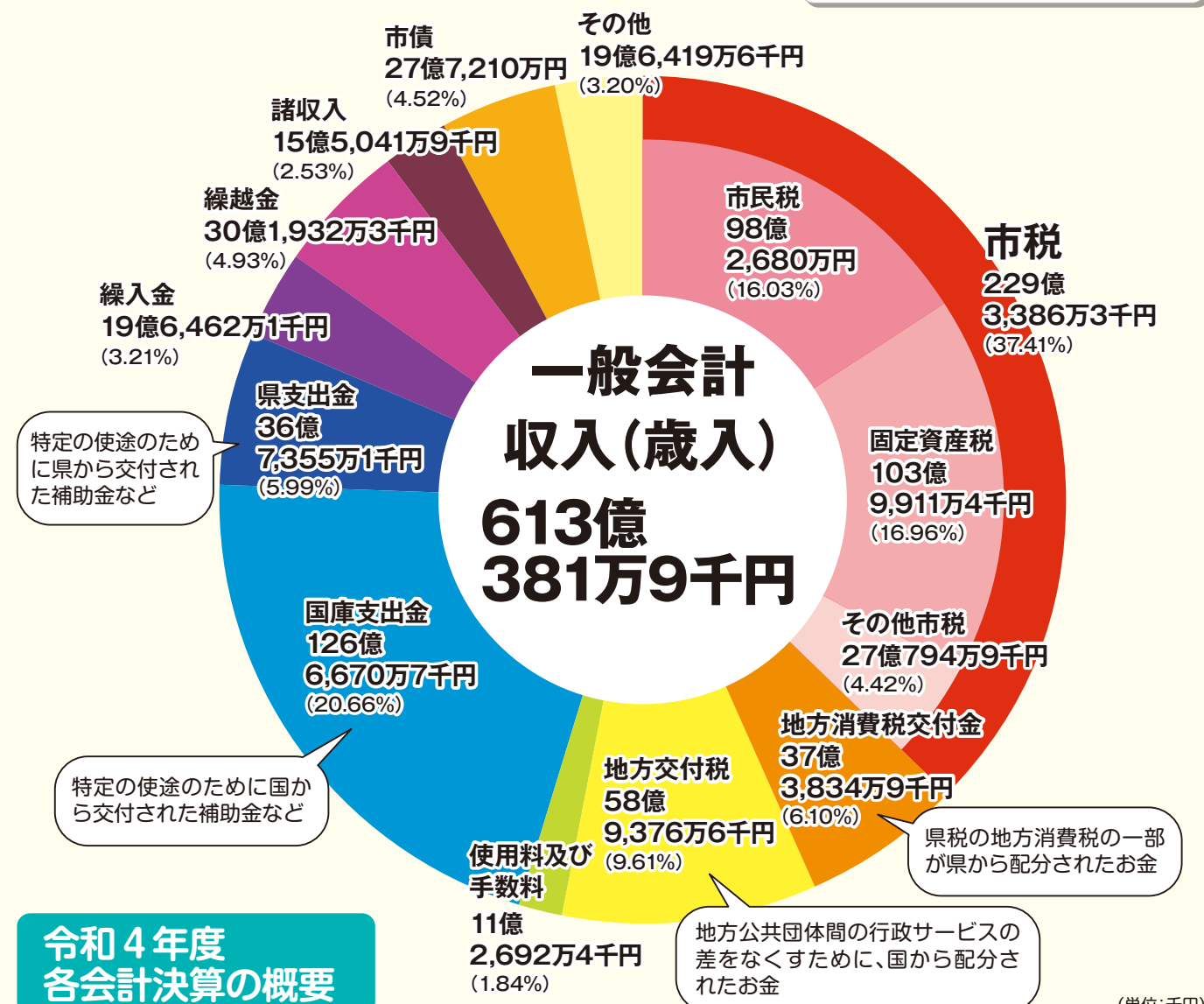
副委員長 染谷 信一

委員

古矢 千晴 桜田 康則

深井 和幸 濱田 勇次

谷口 早苗 小室美枝子



3日間の審査では様々な質疑がありました。

船形多世代交流センターの利用状況は？

関宿落堀の水質調査の結果は？

スクールロイヤーによる学校研修の内容は？

気象防災アドバイザーによる講話の内容は？



令和4年度 各会計決算の概要

会計名	一般会計	特別会計				合計
		国民健康保険	介護保険	次木親野井特定土地区画整備事業	後期高齢者医療	
歳入	61,303,819	16,883,181	12,666,207	61,378	2,301,056	93,215,641
前年度比	△ 2,902,487	△ 225,004	21,491	△ 2,323	149,305	△ 2,959,018
歳出	59,406,525	16,777,217	12,404,930	61,378	2,282,028	90,932,078
前年度比	△ 1,780,458	△ 64,109	△ 22,200	△ 2,323	150,355	△ 1,718,735



主要事業

令和4年度決算 PICKUP

阿部沼第3号調整池整備事業

決算額 1億1,214万3,900円

- 親野井地先の浸水被害の軽減を目指し、平成30年度から着手し、令和5年5月末に完成。総事業費は、4億7,573万177円
- 道路側溝等を通じて集められた雨水を一時貯留して、宅地の浸水被害を軽減。また、ポンプ設備により下流側へ放流して、下流域における二次被害も軽減



阿部沼第3号調整池
(決算審査特別委員による現地視察)

おくやみコーナーの新規開設

決算額 66万4,868円

- 令和4年12月15日から、身内の方が亡くなった際の、市役所における各種手続の負担軽減を目的として、市役所本庁舎1階の市民相談室におくやみコーナーを開設
- 利用に当たっては、事前の予約が必要
- 亡くなられた方の情報を基に必要な手続を特定して、申請書などの作成支援や手続の必要な窓口への案内を行う



おくやみコーナー

詳しくはこちらから



のだしこども館の整備

決算額 3億8,264万8,200円

- 18歳までの子供たちの集い、遊びを通して自主性や社会性、創造性を身につける「学び」の場として整備
- 令和元年度から整備に着手し、4年5月末に工事が完了。総事業費は、10億4,951万円
- 令和4年10月1日にオープンし、新たな子育て支援の拠点として、多くの子供たちや保護者の方々に親しまれている。5年8月末までの累計来場者数は、11万4,462人



のだしこども館 supported by kikkoman

国際理解教育推進事業

決算額 5,448万77円

- 英語教育の充実が課題となっているため、A L T (外国語指導助手) を小中学校に配置
- 自ら英語学習に取り組もうとする態度を養うため、夏季休業中に中学2、3年生を対象としたA L Tによる「野田市イングリッシュ道場」を実施





健康・スポーツポイント事業

決算額 1,164万7,720円

- 市民の健康及び体力の保持増進に寄与するため、健康またはスポーツに関する事業への参加及び自主的な取組を行う方に対して健康・スポーツポイントを付与
- 令和4年度は申請件数が増加1,000ポイントを1口(1人最大3口まで)として賞品と交換



子ども医療費助成事業

決算額 4億9,861万9,858円

- 子供の保健対策の充実と、保護者の経済的負担の軽減を図るため、中学校3年生までの子供の通院、調剤及び入院に係る保険診療の一部または全部を助成
- 令和4年8月診療分からは、小学6年生までの自己負担金を無料化し、中学3年生までの自己負担金を300円から200円に軽減し、制度の拡充を図った



鈴木貫太郎記念館資料修復事業

決算額 161万917円

- 所蔵する資料が長年の展示などにより劣化が見られることから、記念館の再建に向けて、計画的に修繕
- 令和4年度は所蔵する絵画3点を修繕
- 再建までの間は、企画展等を開催し、再建機運の醸成につなげる

鈴木 貫太郎▶
肖像画修復
(作 白川 一郎)



鈴木 由哲▲
(貫太郎の父)
肖像画修復
(作 宇和川 通諭)

鈴木 きよ▶
(貫太郎の母)
肖像画修復
(作 宇和川 通諭)



小学校トイレ改修事業

決算額 6億32万3,900円

- 児童生徒用トイレの洋式化率100%を目指し、令和4年度は、5年度までの継続事業である岩木小学校に加え、3年度から繰り越した柳沢小学校、東部小学校、七光台小学校及び山崎小学校の4校のトイレ改修工事を実施
- 令和5、6年度に工事を実施予定の小学校4校の設計を実施し、学校トイレ洋式改修を推進した



洋式化後のトイレ

レポート

常任委員会



野田市議会では、「総務」「環境経済」「文教福祉」「建設」の常任委員会を設置し、各委員会が所管する議案等を審査しています。

総務

令和5年度一般会計補正予算（第7号）

防犯カメラが設置されます

千葉県市町村防犯カメラ等設置事業補助金を活用して、防犯カメラが30台設置されます。なお、当初設置から10年以上経過しており、一部機種では補修部品の生産終了等により修理できない機種もあることから、今年度の新規設置は10台とし、20台は旧機種と交換設置されます。

企業版ふるさと納税が業務委託されます

記念品の充実等により、ふるさと納税の寄附額が大幅に増えていることから、ふるさと納税に係る業務支援委託料及び手数料が増額されました。

また、企業版ふるさと納税による地域貢献に関心のある企業に対して、本市の取組を紹介し、寄附の意向を固めてもらう働きかけを効果的に行うため、新たに企業版ふるさと納税マッチング支援業務が委託されます。

防災備蓄品が配備されます

避難所の生活スペースの質の向上を図るため、いちいのホール、船形第二清掃工場及びみずき防災倉庫を備蓄拠点として、発電機やLED投光器等が各5セット配備されます。

また、野田市職業訓練センター及び木野崎農業構造改善センターに加えて、新たに避難所として指定する船形多世代交流センターに発電機等の備蓄品も併せて配備されます。

公共施設等の公衆無線LANが整備されます

令和4年2月に策定した野田市公共施設公衆無線LAN整備方針に基づき、今年度はコミュニティ会館2館、福祉会館4館、図書館4館及び総合公園体育館で整備が進められています。

なお、昨年度からの繰越金が多く出たことから、保健センター及び関宿保健センターにも前倒しして整備されます。

福田体育館の耐震補強及び 大規模改修工事が実施されます

■市営福田体育館耐震補強及び
大規模改修工事請負契約の締結

福田体育館は、昭和55年の建築から43年が経過し、屋根や外壁は老朽化による漏水が進み、アリーナ床も傷みが進んでいることから、大規模改修が行われます。屋根、外壁、アリーナ床を刷新するほか、更衣室及びエントランスへの空調設備の新設や、バリアフリートイレの全面改修などの大規模改修により、体育館利用者の利便性の向上と施設の長寿命化が図られます。また、耐震改修工事が実施され安全性の向上が図られます。



福田体育館

■令和5年度介護保険特別会計
補正予算（第1号）

介護認定調査が指定市町村 事務受託法人へ委託されます

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために実施されていた、要介護認定の有効期間延長に係る臨時的取扱いが終了することに伴い、介護認定の申請件数の増加が見込まれることから、指定市町村事務受託法人へ認定調査が委託されます。



南第2地域包括支援センターが 廃止されました

南第2地域包括支援センターの委託先から保健師等の職種が確保できないとの理由により、廃止申出書が市に提出されたため、当該センターが廃止されました。現在は、高齢者支援課が、当該センター担当圏域の業務を引き継いで対応しています。

愛宕駅西口駅前広場に シェルターが設置されます

■愛宕駅西口駅前広場
整備工事請負契約の締結

愛宕駅は中心市街地へのアクセス拠点であることから、連続立体交差事業と併せて総合的なまちづくりが行われています。誰もが安全で快適に利用できる施設を目指し、歩行者の利便性の向上及び安全性の確保、交通結節点としての機能強化を図るため、駅舎自由通路出入口の大屋根シェルターから各乗降場につながるシェルターが配置されます。

大屋根シェルターのデザインは、駅舎のモチーフに採用されている高瀬舟に合わせて、風を受けて張った帆のようなデザインになる予定です。



大屋根シェルター(イメージ)

付託議案の詳細、審議内容、討論等は市議会ホームページをご覧ください。▼



一般質問

市政を問う



9月定例会では16人の議員が一般質問に登壇しました。こちらでは質疑を抜粋し、要約したものを紹介します。

※QRコードから、2月14日まで一般質問の動画をご覧ください。2月15日以降は、議会ホームページの録画中継をご利用ください。

教育現場における生成系A-1について



政清会
木名瀬 宣人
議員



問

生成系A-1(※)の利用に関するルールづくりについて伺う。

答

生成系A-1の利用等に限らず、ルールづくりにおいては、国や県のルール等を根拠とした上で、学校の実態に合ったルールにするために、関係団体や校長会等と連携を図り、協議会を設ける場合がある。

生成系A-1の利用については、国が示しているガイドラインも暫定的に取りまとめられたものであることから、まず、生成系A-1の実態や学校現場の認識について把握し、国のガイドラインを基本として市の実態に沿った暫定的なルールづくりを進めていく。

なお、主な対話型の生成系A-1については、国のガイドラインでも自由に使用することは適切ではないとされているため、当面の間は一人1台端末では利用できないよう設定し、同時に生成系A-1の普及を念頭に置いた情報モラル教育を進めていく。

※様々な創作物を生成できるAI。チャットGPT等

虐待防止条例の制定について



六諭会
竹内 美穂
議員



問

条例の制定に向けた進捗や特徴、周知等について伺う。

答

現在、庁内準備委員会において、素案の詰めめの審議を進めている。今後は、虐待防止条例検討委員会委員及び子ども家庭総合支援拠点機能充実専門委員から意見を頂き、10月にパブリック・コメント手続を実施の上、12月議会の上程を目指す。また、条例の特徴として、前文で、条例制定の背景である虐待事件に触れたいと考えている。内容は、理念にとどまらず、市民や関係者が実際に関わる重要な部分を具体的に入れた条文とするため、先行事例を参考に検討をしている。

さらに、条例の周知については、記者会見や市報、ホームページ、SNSを活用し、周知を図るとともに、民生委員児童委員協議会定例会や虐待研修等で、条例の内容を説明したいと考えている。

他の質問

・地域防災



公明党
小林 裕子
議員



带状疱疹の予防について

問 带状疱疹の予防に関する周知方法について伺う。

答 現在、带状疱疹の予防の周知は行っていないが、市民からの問合せもあるため、早期受診につながるよう、今後は、ホームページや市報の健康ガイドの紙面を大きく割いて、積極的に周知していく。

また、発症の原因がウイルスであること、初期症状として痛みを伴う帯状の発疹などがあること、症状は三、四週間ほど続き、重症化すると、脳炎や顔面神経麻痺、失明、排尿障害などを引き起こすことがあることを周知する。さらに予防のポイントとして、日々の生活の中で、バランスの取れた食事や適度な運動、十分な睡眠を取るなど、疲労やストレスをためない生活を心がけ、免疫力を低下させないことが大切であることなどを周知していく。

他の質問

・空き家対策



民主連合
小椋 直樹
議員



未就園児の

預かりモデル事業について

問 保育所等の空き定員等を利用した預かりモデル事業について伺う。

答 当該事業は、国が示すとおり、集団生活の機会を通じた児童の成長や要支援家庭の児童などへの適切な支援等に有効であると考え、既に実施に向けた検討を進めているところである。

しかしながら、保育所、認定こども園の計26園に空き定員はあるものの、待機児童の解消が最優先であることから、保育所での実施は難しいと考えており、定員に空きのある幼稚園施設での実施について、野田地区私立幼稚園協会と意見交換を進めている。

なお、こども誰でも通園制度（仮称）については、国が本格実施を見据えた検討会を9月に立ち上げ、制度導入に向けた検討を行うため、国の動向を注視していく。

他の質問

・蜂の巣駆除の対応



のだみらい
谷口 早苗
議員



空き家等の対策について

問 空家等対策の推進に関する特別措置法改正後の課題や今後の取組について伺う。

答 課題として、放置すれば特定空家等に該当するおそれのある管理不全空家等のうち、勧告された空き家は住居利用が難しいため、特別措置法改正により、固定資産税及び都市計画税の住居用地特例が解除されるが、運用に当たって、勧告の明確な基準が国から示されない場合は、勧告が困難であることが挙げられる。

今後は、空き家の所有者等への適正管理の指導の徹底や空家バンクの周知・運用等の取組を継続し、管理不全空家等の発生を抑制するとともに、移住・定住等の空き家にさせない施策にも取り組む。また、国の補助制度である空き家等対策総合支援事業の活用に当たり、今年度中に空家等対策計画を策定していく。

他の質問

・広報紙クーポン



日本共産党野田市議員
長 勝則 議員



子供たちの命と安全を守り 市民の住環境を守ることに

問

市道1252号線の本野崎交差点への右折レーン設置について伺う。

答

当該交差点は、県道我孫子関宿線、野田牛久線、市道1252号線の3路線が接続する交通渋滞箇所であるため、以前から県に対して、渋滞解消のための交差点改良工事を要望しているが、土地の境界が確定できない等の理由により事業が進んでいない。そのため、毎年度、県に対して要望している。さらに、令和5年8月24日に、市長から東葛飾土木事務所長に対して、当該交差点を含む市内県事業6路線の早期整備着手と完成について、強く要望した。

引き続き、県に対して、渋滞解消のための対応策を働きかけていきたい。

他の質問

- ・ 公契約条例と建設労働者支援策
- ・ 水害対策の充実



野田の明日を考える会
金木 祐輔 議員



みずぎ小学校前道路の 安全対策について

問

制限速度の変更に係る警察への要望を含めた対策について伺う。

答

速度規制は、路線全線の規制が原則であり、また当該箇所は車道及び歩道の幅員が十分に確保された見通しのよい直線道路であるため、野田警察署では、制限速度を変更する考えはないと伺っている。

また、この路線は通学路に指定されており、毎年、通学路総点検を実施している中で出された同様の要望に対しても、制限速度の見直しはせず、随時パトロールを実施するとの回答を警察から受けている。

市では、今後も要望書等の提出があった場合は警察に届けるとともに、学校行事の一環として、警察の出前講座や損害保険会社との協定に基づく交通安全教室などについても実施していく。

他の質問

- ・ 市で管理している公園の整備



いちいの会
河井 哲弥 議員



台風等による豪雨被害の 状況や今後の対策について

問

豪雨被害及び今後の対策について伺う。

答

今年発生した台風等の豪雨被害として、5月22日の降雨により、床下浸水4件、道路冠水14件の被害が発生し、6月2日から3日の豪雨では、床上浸水1件、床下浸水5件、道路冠水75件の被害が確認された。

今後の対策として、被害箇所を集水ますの増設、浸透ます及び浸透側溝を設置していく。さらに、国の実証実験として、市内13か所にワンコイン浸水センサ(※)の設置を予定しており、実験で有効性が確認された場合は、市内各所の浸水常襲箇所を設置を広げ、浸水箇所の速やかな把握に努めたい。

※小型、長寿命かつ低コストで、堤防や流域内に多数の設置が可能な浸水センサ

他の質問

- ・ 新規防犯カメラ設置
- ・ 関宿まつり花火大会来場者の交通対策
- ・ 市内小中学生への熱中症対策



政清会
深井 和幸
議員



学校給食施設について

問

新学校給食センターの炊飯について伺う。

市では、児童数の少ない福田第一小学校、福田第二小学校を除き、炊飯設備を有していないため、他市の民間事業者に炊飯加工を委託している。

答

新たな学校給食センターの整備に当たっては、自前の炊飯設備の整備案が8月19日の学校給食運営委員会で承認されたため、今後は基本設計に反映させていく。

なお、炊飯設備で提供できる食数は、現行の学校給食センターの提供食数に加え、南部小学校の給食施設の建替え中に、代替給食を提供できる食数を見込んだ5千食規模の施設を整備していく。

他の質問

- ・ 職員の人事評価
- ・ 住宅火災
- ・ 学校給食



六諭会
濱田 勇次
議員



犯罪被害者支援について

問

現在、犯罪被害者支援は、千葉県犯罪被害者支援条例に基づき支援することとしているが、市の今後の対応を伺う。

答

市では、人権教育・啓発に関する野田市行動計画（第3次改訂版）を定め、その中で、犯罪被害者やその家族に対する取組方針として、国・県の動きを注視しつつ、啓発活動等において法務局等の関係機関との連携に努め、犯罪被害者等支援条例の制定について検討することとしている。

また、条例や見舞金制度の制定に当たり、昨年、市長が野田警察署長の訪問を受け、犯罪被害者支援制度についての説明や条例化についての要請を受けたところである。
現在、先進市の事例を参考に研究を行っているところであり、今後も県や警察と連携しながら条例の制定を検討していく。

他の質問

- ・ 高齢者の孤立防止対策



公明党
吉岡 美雪
議員



若者定住等に向けた奨学金返還支援制度について

問

制度導入に向けた検討について伺う。

答

現在市では、先進事例の研究を含め、若者の定住という目的に合った奨学金返還支援制度にすべく、交付対象者や交付要件として、居住や就業、交付期間及び補助割合や上限額をどう設定するかなど、検討を進めている。

若年層を中心とした地方から東京圏等への人口流出への対策として、若者の定着は喫緊の課題であり、様々な業種において人材不足が発生している状況を踏まえると、単なる定住施策ではなく、一定の業種においては、さらに支援内容を加えることも検討しつつ、令和6年度の実施に向けて準備を進めていきたい。

他の質問

- ・ GIGAスクール構想及びICT教育
- ・ 音声コードの利用促進



民主連合
滝本 恵一
議員



スポーツ施設の設備について

問

スポーツ用具の現状と更新計画について伺う。

答

スポーツ用具は多種に渡り、備品と消耗品に分けて管理している。8月末現在で、総合公園の備品は、168種類で845点、関宿総合公園の備品は、32種類で197点、福田体育館と運動場の備品は、12種類で58点となっている。

スポーツ用具の点検については、電動の機械は専門業者に点検委託しており、それ以外は、用具整理や利用者から話があった際に随時点検している。

スポーツ用具の備品は、長寿命化の考えの下、安全性に問題ないものは、修繕や塗装などで対応しており、更新についても、指定管理者が状況を確認し、市と協議しながら必要に応じて予算に計上していく。

他の質問

- ・ おくやみコーナー
- ・ 魅力ある河川空間の創出



のだみらい
庄司 真生
議員



防犯灯の現況と今後について

問

市民の安全を守るために防犯灯の設置数を増やしていくべきと考えるが、設置における市の基準や今後の課題について伺う。

答

防犯灯の間隔は50メートルから70メートルに1灯とし、目安としては東京電力等の電柱1本置きに設置している。設置の主な手順は、自治会の意見をまとめ防犯灯設置願を提出していただき、現地確認を経て設置している。また、子供たちから暗い通学路への設置要望があった場合、基準に照らし合わせて必要に応じ、防犯灯を設置している。自治会が組織されていない地域では、設置要望が市に届かない事態も考えられ、課題であると考えており、今後も自治会に加入していない方や自治会区域外の方へ周知をするとともに、要望に真摯に対応の上、適切な維持管理を行っていく。

他の質問

- ・ 市内の児童生徒の熱中症対策



日本共産党野田市議団
星野 幸治
議員



学校給食費の完全無償化について

問

完全無償化を早期に実現するべきと考えるが、市の見解を伺う。

答

給食の食材費は、学校給食法等により保護者負担とされているため、完全無償化は国が検討すべきであると考えている。また、市が無償化を実施するためには多くの財源が必要のため、現状では給食費の無償化を進めるのではなく、子供たちによりきめ細やかな教育を実施するために必要となる、喫緊の課題を優先して対応していかねばならないと考えている。

市では子育て世帯を支援するため、第3子以降の学校給食費無償化を継続するとともに、物価高騰に対する補助を行い、保護者負担の軽減を図っている。なお、学校給食費の適正な在り方については、学校給食運営委員会で御意見を伺いながら、検討していきたい。

他の質問

- ・ 清掃工場の管理・運営体制
- ・ 太陽光発電施設設置と関連条例の適用状況



六諭会
川崎

貴志
議員



自治体DXの進捗状況について

問

チャットGPT等の活用状況や、自治体DXの進捗状況について伺う。

答

チャットGPTは個人情報漏えいなどの懸念事項が多く、本格導入に至っていないが、活用できる業務においては非常に有効な手段であり、将来的に自治体が安心して利用できるサービスとなる見込みであることから、今後の利活用に向け検証を開始している。生成AIの活用を含む自治体DXを進めていく上では、職員のDXに対する意識の向上が不可欠であり、活用事例等について研修を実施し、職員全体のDXに対する意識を高めていく。また、令和7年度中における自治体情報システムの標準化を国主導で進めており、現時点においては市民のニーズ等をしっかりと把握し、効果的なアプリの開発に向け準備を進めていく。

他の質問

- ・チャットGPTの教育現場での利活用
- ・森林環境譲与税の活用方法



のだみらい
栗原 基起

議員



ふるさと納税について

問

過去5年間の市外からのふるさと納税への寄附額と、市民が他市へ寄附したふるさと納税額について伺う。

答

市外からの寄附額については、平成30年度が千214万5千円、令和元年度が7千309万8千5百円、2年度が6千111万6千123円、3年度が6千720万7千円、4年度が1億683万5千円となっている。次に、市民が他市へ寄附をした金額については、市外へのふるさと納税を行った寄附者を把握することができないことから、市民税の寄附金控除における減収額となるが、平成30年度が9千249万6千594円、令和元年度が1億2千565万6千689円、2年度が1億3千850万5千216円、3年度が1億8千183万6千91円、4年度が2億4千333万7千58円となっている。

他の質問

- ・教育機関で実施している防犯対策
- ・不登校児童への支援や対策

傍聴のご案内



議場の傍聴席

本会議の傍聴を希望する方は、本会議当日、市役所低層棟5階の傍聴受付までお越しください。

開議予定時刻の10分前から随時、受付を行っています。定員は74名（うち2名は車いす専用）です。

また、常任委員会等の傍聴を希望する方は、委員会当日、市役所低層棟3階の議会事務局までお越しください。委員長の許可により、傍聴することができます。

本会議、常任委員会等の日程は、16ページに掲載の12月定例会のお知らせもご覧ください。

教えて!

議会のしくみ



Q.行政視察ってなあに?

A.

行政視察はね、ほかの自治体の先進的な取組を、実際に現場に行って調査するもので、委員会や会派ごとに行っているんだ。

また、野田市の取組を調査するために、ほかの自治体から行政視察を受け入れることもあるんだよ。

今回は、そんな行政視察の受入の実績から見た、野田市の先進的な取組について、御紹介します!



野田市の行政視察受入トップ3



公契約条例【管財課】

21回

野田市が全国の自治体で初めて条例を施行したもので、市が発注する一定の契約において、受注者等に対して市が職種別に定める最低額以上の賃金の支払を義務づけています。

詳しくはこちらから



まごころ便【商工労政課】

6回

生活圏に買物できる場所がなく移動手段のない高齢者世帯など、買物に不便さを感じている方のため、市では、パルスシステム千葉と協働で移動販売車「まごころ便」を運行しています。まごころ便では、市内39か所の停留所を巡回し、生鮮食品やお総菜などを販売しています。

詳しくはこちらから



農産物ブランド化【農政課】

4回

野田市ブランド農産物認定制度実施要綱を定め、認定の基準を満たしたものを野田ブランド農産物として認定し、付加価値を高めることで、販路の拡大を図り、消費者に信頼される安全で安心な農産物の生産を推進しています。

詳しくはこちらから



環境にやさしい農業の実践【農政課】

4回

市内で発生する剪定枝や落ち葉、もみ殻などを活用して良質な堆肥を生産し、農家に配布することで、ごみ減量と環境保全型農業を進めています。

また、玄米黒酢農法を実施し、減農薬、減化学肥料栽培により、水稻の健全生育・良品生産に取り組んでいます。

※平成29年度以降の実績でランキングを作成しています。

議案等の審議結果

9月定例会の審議結果

議案番号	件名	審議結果
議案第1号	火災予防条例の一部改正	可決・全会一致
議案第2号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決・全会一致
議案第3号	地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第4号	市営福田体育館耐震補強及び大規模改修工事請負契約の締結	可決・全会一致
議案第5号	愛宕駅西口駅前広場整備工事請負契約の締結	可決・全会一致
議案第6号	令和5年度一般会計補正予算(第7号)	可決・全会一致
議案第7号	令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決・全会一致
議案第8号	令和5年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決・全会一致
議案第9号	令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決・全会一致
議案第10号	令和5年度一般会計補正予算(第8号)	可決・全会一致
認 第1号	令和4年度一般会計歳入歳出決算認定	認定・賛成多数
認 第2号	令和4年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定・全会一致
認 第3号	令和4年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定・賛成多数
認 第4号	令和4年度次水親野井特定土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定	認定・全会一致
認 第5号	令和4年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定・賛成多数
認 第6号	令和4年度水道事業会計決算認定	認定・賛成多数
認 第7号	令和4年度下水道事業会計決算認定	認定・全会一致

発議番号	件名	審議結果
発議第4号	オウム真理教後継団体(アレフ、ひかりの輪、山田らの集団)に対する公安調査庁による観察処分の期間更新を求める意見書	可決・全会一致
発議第5号	健康保険証を存続するよう求める意見書	否決・賛成少数
発議第6号	核兵器禁止条約締結国会議へのオブザーバー参加を求める意見書	否決・賛成少数
発議第7号	国における2024年度教育予算拡充に関する意見書	可決・全会一致
発議第8号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	可決・全会一致

請願番号	件名	審議結果
請願第2号	「国における2024年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	採択・全会一致
請願第3号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	採択・全会一致

市議会ホームページには、審議結果のうち賛否が分かれたものについての議員別表決結果などを詳しく掲載しております。

<https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/1028233/1028235/1039072.html>



12月定例会のお知らせ

11月28日 火曜日

開会の予定です

日程は11月22日(水)に開催予定の議会運営委員会で正式に決定します。

定例会の日程は市議会ホームページでもご覧いただけます。

11月28日(火)
開 会

会期の決定、
議案上程、市政一般報告

12月5日(火)

議案質疑、委員会付託

6日(水)

7日(木)

一般質問

8日(金)

11日(月)

常任委員会(議案等の審査)

12日(火)

15日(金)

閉 会

委員長報告、質疑、討論、採決

編集後記

とにかく暑かった今年の夏でしたが、秋も深まり、健康スポーツ文化都市を宣言した野田市にとって、まさにうってつけの季節到来です!

新型コロナウイルスやインフルエンザはまだまだ心配ですので、病気に負けないような防衛力、抵抗力を高めることが大切です。定期的に運動して、バランスのよい食事を心がけ、睡眠時間もしっかり取って、心も体も元気に、この秋を楽しみたいものです。

我々市議会議員も健康第一で頑張ります!

委員 金木 祐輔

スマートフォンやパソコンで

のだ市議会だよりが ご覧になれます

無料アプリ「カタログポケット(Catalog Pocket)」を使って、のだ市議会だよりが、スマートフォンやタブレット、パソコンでご覧いただくことができるようになりました。

ダウンロードは
こちらから



注: アプリのダウンロードは無料ですが、情報の受信には通信料が発生しますので、ご注意ください。アプリをインストールしなくても、ウェブサイトでご覧いただけます。

相続の手続きを丸ごとお引き受けいたします!

亡くなった後の手続きは
こんなに大変です!!

1. 親が亡くなった後、最初に迎えるピンチ!
預金口座の凍結を解除するには!
2. 申告ミスすると「追加金」!
知らなかったでは済まされない相続税の申告
3. 一つでも忘れると、あとが大変。
役所に出す書類、役所でもらう書類

このような煩雑な相続のお手続きは、
私たち専門家にお任せください!

まずはお気軽にお問い合わせ下さい!

TEL 0120-888-381

一般社団法人 相続手続き支援機構
税理士法人 永光パートナーズ



個別無料相談は
こちらを読み込んで
お申し込みください

こんなお悩みはございませんか?

平日は仕事で、
役所に行く
時間がない

専門家に任せるに
してもどの専門家
に任せてよいのか
わからない

相続が発生した
が、何をしたら
よいかわからない

高齢のため自分
で手続きを進める
のは体力的にも
限界が...

のだ市議会
だより

No.160 令和5年11月1日発行/野田市議会広報委員会
〒278-8550 千葉県野田市鶴奉7-1 TEL.04-7125-1111

野田市議会ホームページ <https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/index.html>

野田市議会

検索

